3700円（26歳以上）、3500円（19歳～25歳）、3400円（19歳未満）、300円（3歳未満 ※食事提供無）※内訳…食費（4食）、シーツ代、保険料、施設使用料等 所申問 1月24日（土）12時までに、下の二次元コードまたはウェブサイトから、十種ヶ峰青少年自然の家☎083-958-0033

子育て

各保健センター等所在・連絡先は17ページ下参照

不妊および不育症の治療費助成申請

出産を望まれ不妊治療を受けている夫婦の経済的な負担を軽減するため、不妊治療費の一部を助成しています。また、流産や死産を繰り返す不育症の治療費の一部を助成しています。申請期限は3月31日（火）までです（郵送の場合は消印有効）。▼**対象期間** 令和7年4月～令和8年3月末の間に受けた治療 ▼**対象となる治療** ①一般不妊治療（人工授精、体外受精、顕微授精を除く医療保険の適用となる不妊治療）、②人工授精（医療保険適用）、③不育症の治療と検査（医療保険適用の有無を問わない） ▼**対象** 市内に住所を有する法律上の夫婦で前年の所得額の合計が730万円未満の方 問 子育て保健課☎083-921-7085、各保健センター ※申請書の様式や助成額、必要書類等の詳細は下の二次元コード参照。

パパママフェス

妊娠・出産・子育てをする上で知っておきたいことなどについて一緒に学んでみませんか。赤ちゃん人形を使った体験ブースもあります。▼**日時** 2月1日（日）13時30分～15時30分 ▼**対象** 妊婦さんとパートナー先着30組 所申問 1月8日（木）から、子育て支援アプリ「やまここ」で、こども家庭センター（子育て保健課）

プレママカフェ

妊婦さんが安心して赤ちゃんを迎えられるように、妊娠・出産・子育て等について学びながら、妊婦さん同士で情報交換や交流をしませんか。▼**日時** 2月27日（金）、3月4日（水）、13日（金）いずれも13時30分～15時30分 ※1回のみの参加でも可。各回の内容は下の二次元コード参照。▼**対象** 第1子を妊娠中で、主治医から生活の制限を受けていない方先着20人程度／回 ▼**持参品** 母子健康手帳 所申問 子育て支援アプリ「やまここ」で、小郡保健福祉センター

離乳食スタート講座（山口）

▼**日時** 3月6日（金）10時～11時30分 ▼**内容** 離乳食の基本に関する講話と、成長に合わせた食材ごとの調理の仕方など、簡単な調理実習を行います。▼**対象** 生後4～6カ月児の保護者先着30人 ▼**持参品** エプロン、手拭きタオル、筆記用具 ▼**託児** 要申し込み ※お子さんと一緒の受講不可 所申問 1月15日（木）から子育て支援アプリ「やまここ」で、こども家庭センター

幼児食講座

お子さんの成長に合わせた幼児食の進め方や、この時期に多い食事の悩みについて、調理のデモンストレーションを交えてお伝えします。▼**日時** 2月10日（火）10時～11時30分 ▼**内容** 幼児食に関する講話と、食育について学びながら、簡単な調理実習を行います。▼**対象** 1～2歳児の保護者先着25人 ▼**持参品** エプロン、手拭きタオル、筆記用具 ▼**託児** 要申し込み（先着25人）※お子さんと一緒の受講不可 所申問 1月15日（木）から子育て支援アプリ「やまここ」で、こども家庭センター

病気のときのホームケア（小郡）

▼**日時** 2月19日（木）14時～15時30分（13時30分から受け付け） ▼**内容** 小児科医による子どものホームケアに関する講話 ▼**対象** 乳幼児の保護者先着30人 ▼**講師** 浜本史明氏（はまもと小児クリニック院長） ▼**託児** 無料（要申し込み）生後3カ月児以上 ※お子さんと一緒の受講不可。託児スタッフからミルクをあげることはできません。授乳時間をご調整ください。所申問 子育て支援アプリ「やまここ」で、小郡保健福祉センター

健康

各保健センター等の所在・連絡先は17ページ下参照

糖尿病予防教室

【血糖値の改善は、未来の健康を守る第一歩】治療が必要になる前に、今の自分を知り、将来の健康を守る一歩を踏み出してみませんか。▼**日時** 1月29日（木）13時30分～15時30分（13時から受け付け） ▼**内容** その日からすぐに実践できる血糖値改善の秘訣を保健師、管理栄養士、健康運動指導士（鈴木英明氏）から学べる講座です。血管年齢測定や、体を動かしながら、自分の体と向き合ってみませんか。▼**対象** 血糖値が気になる方先着30人（要申し込み） ▼**料金** 保険料50円 ▼**持参品** タオル、水分補給用の飲み物、筆記用具、健診結果（お持ちの方）。運動ができ、はだしになれる服装でお越しください